

樟葉

報 号
第 41 号
P T A 会 報
樟 葉

発 行 者
倉 敷 市 鳥 羽 2 8 3
倉 敷 高 等 学 校 P T A
郵 便 番 号 7 1 0 - 0 0 1 2
電 話 (0 8 6) 4 6 2 - 9 0 0 0
F A X (0 8 6) 4 6 2 - 3 9 1 1

お祝いの言葉

PTA会長 佐々木 新吾



ようやく春の暖かさが心地良い季節になって参りました。卒業生、並びに保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。

五十回目のこの日を迎えになり、卒業生の皆様は勿論、保護者の皆様には大変お喜びのことと存じます。今日を限りに、皆さんはそれぞれ別々の道へ進まれることと思います。卒業によって、皆さんは多くのものを与えられることでしょう。そして、この与えられ

るものの中で、最も大切なものではないでしょうか。新しい環境の中で、その自由は皆さんに大きな希望をもたらすことでしょう。しかし、これから皆さんは、一人前の社会人として責任を果たさなければなりません。さて、ちょうど半世紀前、本校が誕生した年のことになりましたが、遠く離れた大地では多くの国々が自由を求めて独立

を果たしました。耐え難い困難の中で、未来への試行錯誤を繰り返しながら、今でも自由への飽くなき探求が続いています。皆さんも将来、困難に直面することがあるかも知れませんが、その困難から逃げず、困難に立ち向かうことにより、皆さんは大きく成長するからです。

日々の努力の積み重ねで、未来は構築されていきます。皆さんは強い意志を持って、困難に立ち向かって下さい。皆さんが三年間で、友達と一緒に支え合って学んだことや培ったことが力になり得るものと信じ

ています。最後に、校長先生を始め、諸先生方に感謝致しますと共に、保護者の皆様方にはPTAの活動に

対し、ご理解とご協力を賜りましたことを心より御礼申し上げます。私のお祝いの言葉に代えさせていただきます。

任期を終えて

生徒会長 長瀬 輝希乃



早いもので私が生徒会長に就任して一年が過ぎ無事に任期を終えることができました。私は学校生徒の代表として、倉敷高等学校創立

五十周年式典のステージに座らせて頂いたり、あいさつをさせて頂きました。五十周年という学校にとって大きな節目の年に、生徒会長を務めさせて頂き、私の中で大変貴重な経験を得ることが出来ました。またその他にも、二〇一〇年一月に発生したハイチ大地震の募金活動も良い経験になりました。

ハイチ大地震で被害を受けた方々に対して、私たちも何か手助け出来ることはないかと考えて始めた募金活動でしたが、生徒の皆さんや先生方さらには中庄駅を利用されている一般の方々からも善意の募金を頂くことが出来ました。その活動の中で世界の国々では私の想像にも及ばない出来事が多く起きているのだと考えるきっかけにもなりました。一年間の、皆さんの生徒会活動を通じて様々なことを学ぶことができ、自分自身が成長できた一年だったのではないかと思います。一年生で生徒会に入り先輩たちにはひっぱって頂

いた一年間と生徒会長としての一年間を過ごすことが出来たのは、全校生徒の皆さんや先生方、さらには地域の皆様を支えられたおかげだと感じています。これまでの二年間の経験をもとに新生徒会長の藤川将大くんを陰ながら応援していきたいと思っております。私は、二年生で生徒会長を務めさせて頂いたので生徒として、あと一年残っています。残りの一年間を倉敷高等学校の生徒として恥ずかしくないようにこれまでの経験を生かし、有意義に過ごしていきたいと思っております。今まで、ありがとうございました。

「少壮の時」を迎えて

校長 阿部 敏昭



厳しい冬の寒さが漸く緩み、日増しに膨らむ校庭の桜の蕾に春の訪れを感じています。皆さん、ご卒業おめでとうございます。今から三年前、咲き誇る桜並木の中を、溢れる希望を胸に抱いて本校の門をくぐり抜けて以来、皆さんが三年間研鑽と努力を積み重ねて来たことが、やつと報われたことと思われ

ます。見事初心を全うされました多くの皆さんの弛まぬ努力と精進に対し、心から敬意を表したいと思います。また、卒業生の保護者の皆様、お子様の晴れのお姿をご覧になられて、万感胸に込み上げるものがあるかとご拝察致します。本日は、誠にありがとうございます。衷心よりお祝いを申し上げます。

さて、本日新たな門出を迎えられた卒業生の皆さんは、それぞれ大きな夢と希望を抱かれておられることと思います。しかし、ただ夢を持つているだけではいけません。

夢は強く願わなければ、叶いません。夢と希望を持ってない人生は、退屈な日々を過ごすことになり。いつまでも夢と希望を持って生きること、どうか自分の人生をより充実したものにして下さい。

「一生の計は少壮の時にあり」という言葉がありますが、今皆さんが迎えているこの時が、まさしくその時ではないかと思えます。今では大木となった校庭の樟に刻まれた樹齢を示す年輪も、一年毎の積み重ねの結果です。皆さんも卒業という大きな節目の時に、更に大きな飛躍の時を迎えられることを心より期待致します。

平成22年度 卒業生

ご卒業おめでとう



三年前、咲き誇る桜並木の中を、溢れる希望を胸に抱いて本校の門をくぐり抜けて以来、皆さんが三年間研鑽と努力を積み重ねて来たことが、やつと報われたことと思われ

ます。見事初心を全うされました多くの皆さんの弛まぬ努力と精進に対し、心から敬意を表したいと思います。また、卒業生の保護者の皆様、お子様の晴れのお姿をご覧になられて、万感胸に込み上げるものがあるかとご拝察致します。本日は、誠にありがとうございます。衷心よりお祝いを申し上げます。

さて、本日新たな門出を迎えられた卒業生の皆さんは、それぞれ大きな夢と希望を抱かれておられることと思います。しかし、ただ夢を持つているだけではいけません。

夢は強く願わなければ、叶いません。夢と希望を持ってない人生は、退屈な日々を過ごすことになり。いつまでも夢と希望を持って生きること、どうか自分の人生をより充実したものにして下さい。

「一生の計は少壮の時にあり」という言葉がありますが、今皆さんが迎えているこの時が、まさしくその時ではないかと思えます。今では大木となった校庭の樟に刻まれた樹齢を示す年輪も、一年毎の積み重ねの結果です。皆さんも卒業という大きな節目の時に、更に大きな飛躍の時を迎えられることを心より期待致します。

創立50周年記念式典

平成22年10月19日(火) 倉敷市民会館



▲姉妹校である大連第一高校の姚校長の祝辞(通訳は2年生大上さん)



▲校長式辞



▲校歌斉唱



▲決意を述べる生徒会長の長瀬さん



▲PTAを代表して挨拶する南條さん



▲来賓受付



▲沖田孝司さんの記念講演とヴィオラ演奏



▲石井同窓会長の挨拶



▲吹奏楽部の校歌伴奏

学校創立五十周年記念式典が、昨年十月十九日、倉敷市民会館で盛大に行われました。式典では石井岡山県知事、倉敷市長、姉妹校の中国・大連開発区第二高校校長をはじめとする約百名のご来賓と保護者、同窓生のご臨席の下、倉敷高等学校五十年の歩みを振り返るとともに、新たな飛躍を誓い合いました。式典後開催された記念講演では、ヴィオラ奏者の沖田孝司さんの素晴らしい演奏と「自分の才能や可能性は人との出会いで大きく変わる。出会いを大切にして、夢に向かって努力して欲しい」と力強いエールを送っていただきました。

創立50周年記念事業へのご寄付ありがとうございました。



▲改修が進む体育館

五十周年記念事業の一つである体育館改修工事は、十一月に着工し二月下旬完成予定です。五十周年記念事業への寄付も下記の通り総額で、約2870万円あまりとなっております。出費多端なおり、ご協力いただきました保護者の方々に、紙面をお借りして厚く御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

三月一日の卒業式は、リニューアルされた体育館で挙行できますことを嬉しく思っております。

校長 阿部 敏昭

区分	金額(千円)
一般(法人・個人)	12,750,000
同窓生	14,209,000
保護者(注)	1,727,000
合計	28,686,000

(注)PTA会計からの寄付も含む(平成23年2月現在)



▲50周年記念ロゴを応援看板に

学園祭(体育の部)



▲新しい種目：デカバンリレ

楽しい思い出となった50周年記念行事

記念すべき50周年の年、学園祭も思い出に残るものにしようと取り組みました。体育の部では楽しめる種目を増やし、文化の部はステージやバザー、展示など例年以上に盛り上がりました。芸術鑑賞も大変好評でした。



▲2年生全員で5万ピースの色紙で作った校章

芸術鑑賞



▲芸術鑑賞「12人の怒れる男たち」

学園祭(文化の部)



▲美味しいと好評のPTAによる手作りカレー

創立50周年記念事業 芸術鑑賞

3年3組 青山 貴紀

私は、今回の芸術鑑賞を見て、とても勉強になったと思います。日本にも裁判員制度が導入されて間もないので、私にとってもとても身近な問題として、興味を持って鑑賞することができました。

罪を主張し、十一人と立ち向かっていきました。最終的に自分の思いを全てぶつけ、見事少年の無罪を証明し、十一人の意見を覆したのです。私も将来裁判員にならなりたいとは思いません。また、ならなかったとしても、日頃の生活から自分に自信を持ち、意見をしっかりと伝えるように、もっと勇気を持ってのようにしたいと思っています。

十二人の陪審員全員の意見が一致しないといけないことも初めて知りました。もし私が陪審員になったらとして、自分だけ他の人と違う意見を持ったとしても、とても勇気を持って反論することなどできないと思います。しかし、今回の話では殺人事件という非常に慎重な判断が必要な緊迫した場面、一人の男性が少年の無



● 実施日／平成22年11月9日(火) ● 東京芸術座「12人の怒れる男たち」



1年生スキー教室

スキー教室の思い出

1年5組 木元 篤雄

一泊二日の蒜山スキー教室に参加し、たくさんのおもしろい思い出を作ることが出来ました。私は、今まで二度もスキーをしたことがありませんでしたので、少し不安や心配がありました。しかし、インストラクターの先



生方が熱心に指導して下さい、初心者でも徐々に上達して行ったように思います。

初日は、悪天候の為に雪が激しく降っていました。私達がスキーをするには絶対のコンディションでした。また、国民休暇村での夕食はバイキング形式でしたので、種類が豊富でとても豪華な気がしました。その後、皆と一緒に大浴場に入浴し、スキーでの疲れを癒しました。自由時間には、友達と色々な話題で語り合ったり、売店で土産物を買ったり、非常に有意義な一日を過ごすことが出来ました。

二日目の朝食も、やはり同じ形式で、これも種類が豊富で大変美味しく食べることが出来ました。天候は晴天に恵まれ、まずまずの



スキー日和でしたが、なぜか強風が吹き荒れていました。しかし、前日に二日練習したので、翌日は上手く滑ることが出来ました。少し滑るコツを掴んだのか、インストラクターの先生についてリフトが利用出来るまでになりました。頂上まで登っている途中、リフトに乗って後ろを振り返ると、大変きれいな風景が見渡せま

北海道 雪の北海道

2年6組 住吉 貴雄

十二月十四日から十八日にかけて、北海道コースの修学旅行に参加しました。飛行機に乗るのは初めてで、とても緊張しました。岡山から東京、そして新千歳空港へ乗り継ぎをして行きました。そこからバスに乗り、小樽に行き、観光や買い物をしました。

小樽観光を終えて、朝里川温泉スキー場のホテルへ。大浴場や露天風呂があり、部屋ではテレビを見ながら夜遅くまで友達と起きていました。



最終日、札幌での自由時間は、札幌ラーメンが有名と聞いていたので、札幌ラーメンを食べに行きました。テレビ塔や札幌駅にも行きました。北海道の食べ物はどうも美味しくて、思い出もたくさん残ったので心に残りました。修学旅行になりました。

修学旅行

沖縄・石垣島 Enjoy 沖縄

2年4組 楠戸 穂乃花

十二月十四日から三泊四日で、沖縄・石垣島方面の修学旅行に行きました。沖縄に着いた時は天気が悪く、雨が降っていました。岡山と違ってすごく暑かったです。二時間ほどの待ち時間があつたので、各自自由に沖縄の名物を見たり、シークワサーのアイスクリームを食べたり初めての沖縄を堪能しました。それから、石垣島に出発しました。石垣島の海は本当にエメラルドブルーで、想像を越えるくらいきれいです。

マンクローブでのカヌー体験は、初めてで不安もありましたが、インストラクターの方が優しく教えてくれたので楽しく出来ました。

その後、那覇に戻り、国際通りで沖縄ならではの土産を買ったり、ご飯を食べたり、楽しい時間を過ごすことができました。四日目は、世界遺産にもなっている首里城公園を見学したり、琉球村に行ったりと琉球地方の歴史や文化を身近に感じることができました。今回



の修学旅行は、期待と不安でいっぱいでしたが、貴重な体験もでき、とても素晴らしい思い出を作ることができました。また、機会があれば、ぜひ沖縄を訪れたいと思っています。

関東 充実した修学旅行

2年2組 長尾 健一

僕は、関東コースで三泊四日の修学旅行に参加しました。飛行機に乗ることは数回経験していますが、改めて内装のすごさにも感じました。最初に、羽田空港に到着して、バスで新横浜ラーメン博物館に行きました。中に入ると、館内は薄暗く、古い昭和の街並みの中にラーメン店がいくつもありました。お土産売場では、全国各地の名物ラーメンが沢山並んでいて、すごいなあと感じました。その後、僕たちは、東京湾のディナークルーズに乗船し、おいしい夕食をいただきました。船から見る東京の夜景は、とてもきれいで最高でした。

そして、とても満足した僕たちが次に向かった場所は、今回の宿泊先である東京ベイ舞浜ホテルでした。中はとてもきれいで広く、部屋の備品が充実していました。また、ルームメイトと夜遅くまでテレビを見て楽しかったです。二日目は、朝九時から夜七時まで東京ディズニーランドで遊びました。その日は、普段関わりがなかった組の班と一緒にまわったりしました。ほとんどのアトラクションが混んでいて、あまり乗れませんでしたが、パレードを見たり、買い物したりととても楽しい一日を過ごすことができました。

三日目は、最初に浅草に行きました。浅草でも二日目に仲良くなった班と一緒に行動しました。午後からは、原宿と秋葉原コースに分かれて行動する班別自



主研修でした。僕は、原宿コースに行きました。とてもお酒落なお店や街並みでした。僕は、この修学旅行で様々なことを学び、新しい友達関係を築くことができました。参加して良かったです。

卒業生表彰者

平成二十二年度卒業生

学園理事長賞

人物、学業、行動など最も優れている生徒一名が本校の理事長から表彰される賞です。



商業科 貴紀 青山

財団法人産業教育振興中央会表彰

人物、学業とも最も優れた商業科生徒一名を、学校の推薦によって財団法人産業教育振興中央会の会長から表彰される賞です。



商業科 翔太 宮崎

岡山県産業教育振興会表彰

商業科 佐藤 隼人

岡山県産業教育振興会特別表彰

商業科 小田 浩司

日本私立中学高等学校連合会表彰

普通科 澤 明日香

岡山県私立中学高等学校保護者連合会表彰

普通科 米本 卓磨

岡山県高体連

全国大会優勝選手賞

ボクシング 藤田 大和 (3年)

ボクシング 藤田 健児 (2年)

岡山県高体連

専門部 優秀選手賞

駅伝 多田 要 (3年)

ボクシング 藤田 大和 (3年)

検定結果報告

平成二十二年度 一級以上検定合格者

全国経理教育協会

電卓計算能力検定

七段 利本 美紗 (2年)

一級 浅浦 優介 (2年)

一級 熊代 菫 (2年)

日本情報処理検定協会

ホームページ作成検定試験

一級 棟長 未歩 (3年)

日本情報処理検定協会

文書デザイン検定試験

一級 棟長 未歩 (3年)

一級 青木進之介 (3年)



コンクール報告

平成二十二年度

倉敷地区高等学校

読書感想文コンクール

優良賞 夏田 尚弥 (2年)

平成二十二年度

全日本高校デザイン・イラスト展

全国入選 松尾 康平 (2年)

平成二十二年度

岡山県吹奏楽コンクール

高校小編成の部

銅賞 吹奏楽部

保護者

母校

保護者 多田 正樹

私は、あなた達の三年間を見続けてきた。昨今における価値観の多様化の風潮の中で、ある者は親元を離れ寒風酷暑に耐え、ひとつの目標に向った涙と汗は誰に對しても誇れるものであり、尊く

卒業生

陸上競技二色の三年間を振り返って

3年3組 三木 啓貴

僕は高校三年間陸上競技部に所属し、毎日走り続けました。朝の練習から始まり、通常六校時の授業があり、放課後も練習と毎日変わらぬスケジュールで生活を送りました。

一年生徒

高校生活

1年1組 山本 智都穂

倉敷高校に入学して一年が過ぎようとしています。私は「文武両道」を目標として日々、頑張っています。

中学校時代から続いていた吹奏楽部に入学し、ワンランク高い演奏が出来るよう練習をしています。これまでの私は、周りの人の意見に流されやすく、自分の意志も強くあ

貴重な財産である。結果・成績は一過性に過ぎず、長い人生においては遣り通した過程が重要である。そこで、貴重な経験を与えてくれた母校を誇らなくてはならない。年月が経ちいつの日にか母校のグラウンドのコートに立った時、染込んだ汗の匂いは変わることもなく迎えてくれるであ

ろう。母国、母港、そして母校、温かくいつでも快く育む母なる舎である。今の世の中は個人や企業に對し、社会的責任を求めている。本校教育方針「社会に貢献できる人間力を育てる」に沿った高校生活を過程にして、会得した経験を今後発揮することを信じてやまない保護者として、卒業し新

また、陸上競技部は部員全員が寮生活なので、常に仲間が一緒という面で心強いものがありました。高三の夏には、沖繩インターハイにも出場することが出来、頑張ってきた良かったと思つています。また、一番の目標であった都大路も走ることが出来、二年生の時にイン

フルエンザで出場出来なかった悔しさを晴らすことも出来たので、本当に幸せに思っています。僕は卒業後、青山学院大学へ進学することが決まっています。これから陸上競技を続けていきたいと思っています。三年間お世話になった監督、コーチ、先生方に本当に感謝しています。また、温かく見守つて

りませんでした。何かあれば家に帰る事も多く、自分磨きをする事も出来ませんでした。何事にも努力をせず、今、振り返ってみれば何をすることも中途半端な中学校生活を送っていた気がします。しかし、高校生になり「仲間」の大切さを知ったのは、吹奏楽部に入学してからです。二年生が二名、一年生が九名で、熱田先生、植野先生がご指導して下さいます。九名の一年生の中には、

未経験者が五名います。高校での練習や目指す方向に問題が発生する場合もあります。先生を交えてミーティングで解決しながら、良い演奏が出来るように日々努力し、頑張っています。商業科では、中学校時代の勉強とは違い、専門教科として簿記とビジネスを学んでいます。私は、資格を取るために、特に簿記とビジネスの勉強を頑張っていました。そして、それま

たに羽ばたくあなた達の更なる躍進にエールを送る。卒業にあたり、学校関係者並びに教職員の皆様、三年間大変お世話になりました。心より感謝致します。



くれた両親にもありがとうと言いたいです。最後に、三年間一緒に頑張ってきた仲間にも、「ありがとう」。



での自分の欠点である「精神面の弱さ」と周りの人の意見に流されず、自分の意志を言え、他人の意見も聞け、行動できる事を目標にして前進できるように三年間頑張っていました。



補導部

活動報告

補導部長 海老 和江

早いもので、私が補導部に所属して二年が過ぎ、無事に任期を終える事が出来ました。

補導部の活動として、昨年度までは、倉敷市青少年育成センターの職員の方、市内各高校の先生・保護者がJR山陽本線・JR伯備線・水島臨海鉄道に乗り、車内の様子を観察・指導を行うセンター主催の広域列車補導が主に行われていました。今年からは本校の先生・保護者が年に数回列車補導や市内補導を行いました。補導活動の中で、特に印象に残った事があります。補導中に倉敷高校の

編集後記

教養部部長 鎌倉 祐子

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。みごとに咲いた桜の花が舞う坂道を通り、入学したのが、ついこの間のこのように思われます。この一年の中で、一番印象深かったのは「あつさ」でした。猛暑に苦しんだ夏の「暑さ」はもうろんのことですが、もうひとつ印象的だったのが、生徒さん達の「熱さ」でした。蒸し暑い真夏に開催された沖繩県でのインターハイ・国体・選手権と、数多くの選手権が日々の厳しい練習の成果を発揮されてきました。そして、本校創立五十周年という節目を迎え厳粛な式典が挙行されました。また、秋祭祭の体育・文

化の部で仲間達と力を合わせ、活躍されています。自分の子供達だけではなく、他の生徒さん達に目を向けられたのも、教養部部長というお役目を頂き、先生方とお話しする機会や学校行事に参加する機会を頂いたからです。子供達が無事高校生活を終了し、卒業を迎えられたことは、親として喜びもひとしおです。これも校長先生をはじめ、諸先生方のご指導の賜物と感謝しております。最後にになりましたが、今年度はこれで二回目の発行ということもあり、ご多忙中にもかかわらず原稿をお寄せ下さった皆さんやご協力頂きました方々に、心より御礼を申し上げます。誠にありがとうございました。